

# IIS NEWS

## ☆ 講 演 ☆

◇助教授 松下幸雄 「鋼液中酸素分析試料採取法について(I)」日本學術振興会製鋼第 19 委員会 製鋼ガス分析協議会において (1957. 7. 18)

## ☆ 学位取得 ☆

◇助手 田中 尙 (第 5 部) は「終局荷重設計法に関する基礎的研究」により東京大学より工学博士の学位を受けた (1956. 12. 20付)

◇助教授 大島康次郎 (第 2 部) は「テンプ時計の等時性に関する研究」により東京大学より工学博士の学位を受けた (1957. 7. 8付)

◇助手 若林 実 (第 5 部) は学位請求論文「鉄筋コンクリートに関する実験的研究」により東京大学より工学博士の学位を受けた (1957. 8. 1付)

## ☆ 生研 1 トン試験高炉の実験開始 ☆

生研第 4 部金森九郎教授担当の 1 トン試験高炉の 32 年度第 1 次実験は、8 月 1 日から向こう 1 カ月の予定で開始された。今回の実験目的は、ラテライト鉱石活用のための本格的脱クローム実験を行うことであって、研究室員の他に、東京工業大学、千葉工業大学、東京大学、大阪府立大学、東北大学、名古屋大学、京都大学、千葉大学のアルバイト学生が参加して実施する。実験経費は、国の予算の他、日本鉄鋼連盟のあたたかい援助を受けている。

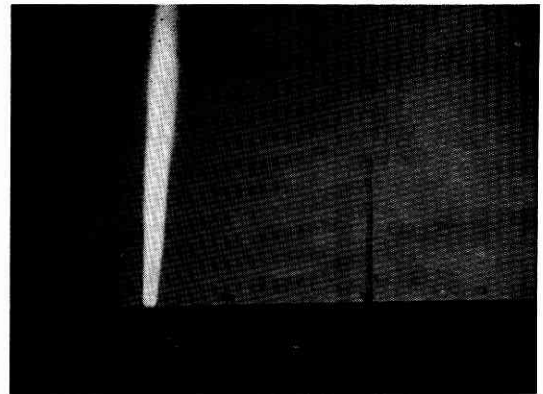
## ☆ ロケット・ブースタ地上試験 ☆

国際地球観測年の IV 型ロケットのブースタに使用する 330 B エンジンの実機型による燃焼試験は、8 月 18 日、秋

田県道川の特設垂直テストスタンドで行われた。330 B 燃焼試験は、さきに実験用燃焼筒でも行われ、その際の燃焼も快調であったが、今回の実機による燃焼でも、同様の良好な成果が得られた。この 330 B を 128 J に組合わせた IV 型ロケットの飛ばし方は、9 月中旬に、同じ場所で行われることになっている。



炎暑にいとむ溶鉱炉の出銑



垂直テストスタンドにおける 330 B の燃焼

# IIS NEWS

### 筆者紹介

- ◇松永正久 助教授 専攻 精密加工学・電子顕微鏡・電子回折
- ◇伊藤義典 研究生 専攻 精密加工学・摩耗理論
- ◇富永五郎 助教授 専攻 物理機器学
- ◇岡田 繁 技術研究生 専攻 真空工学・電子工学

- ◇高橋武雄 教授 工博 専攻 有機工業分析学
- ◇浅原照三 教授 工博 専攻 油脂化学・石油化学
- ◇三橋啓了 大学院学生 専攻 同上
- ◇高木 昇 教授 工博 通信機器学
- ◇石橋泰雄 助手 専攻 同上
- ◇松山 宏 臨時筆生 専攻 同上

### 編集委員

編集委員長 渡辺 要  
編集委員 鳥飼安生  
森大吉郎  
高橋安人

### 編集委員

\*水町長生  
石原智男  
藤高周平  
野村民也  
山辺武郎

### 編集委員

野崎 弘  
原善四郎  
\*三木五三郎  
勝田高司

### 専門委員

星野昌一  
編集幹事 下村潤二郎  
編集室 水野晴明

\*印当番委員

第 9 巻 第 8 号

生 産 研 究

1957 年 8 月 1 日 発行

(本誌は生産技術研究所の研究紀  
介誌として、毎月 1 回発行する)

編集者 渡 辺 要  
発行者 谷 安 正

印刷者  
発行所

三美印刷株式会社  
東京都千代田区神田多町 2 の 7  
東京大学生産技術研究所  
千葉県弥生町 1  
電話千葉 366-370